



社会福祉法人いわき福音協会

# 会 報

第14号  
2008. 9. 30

発行責任：いわき福音協会広報委員会 ☎0246-23-1903  
住 所：福島県いわき市平上平窪字羽黒40-44

# 地域ととも

いわき福音協会理事長 海野 洋



『夏の終わり』  
利用者M.Yさんの作品(カナン村)

新しい制度改革を受け、私達も事業・施設体系再編に向かつて動いている。今後に確かな経営戦略が立てられない

不安もあるが、一部事業は既に実施をし、残る大半の事業も新体系に向けて準備を進めている。

この改革の基本は、自立した生活を地域に置き、様々な福祉サービスを利用しながら社会生活を送ることにあります。特に施設にある方々が、地域に人生を选べるとしたことに、利用者の方々の皆さんの評価は高い。しかし、何をどう

サービスに繋ぎ利用できるかになると、まだ理解も浅く戸惑いもあるようである。施設生活に馴れ、特別な世界と見詰められてきた利用者にとつて、それは無理からぬことであり、私達は、こうした意識の改革に真剣に努力しなければならぬ。

それにしても、長い間、施設が果たしてきた役割が、それはそれで否定されるものではないが、ただ社会環境の十分さもあつて、それぞれの福祉法にある自立・社会参加を目指した自立支援の成果が生かされることは少なかつた。特に、知的障がいをもつ方達の社会生活へのルートは厳しいものがあつた。

それでは、長期滞在を余儀なくされた、彼等の人生そのものに焦点を当てた処遇が計られたかと言われれば、確信がもてないのも事実である。

いずれにしても、この度の改革は現場サイドでも積極的に捉えている。ただ、新事業に対する取組みを進めるほど、経営と言う側面からの難

しさにも直面している。経営努力云々だけでは、とてもその厳しさから逃れられない。まして市場原理の下に競う中で、本当に必要とされるサービスに目が届くのか、私達はその両面からも油断せず取組まなければならないと思つている。

今後、新たな福祉時代のなかで、私達は求められるサービスに答えなければならぬ。それも、より見える形で地域の願いに応じる必要がある。勿論、施設としての役割に力を注ぐことは当然であるが、その役割だけで可とする時代ではなくなつていく。

施設としての問題が山積していることも承知している。予算の厳しさ、障がいの重度化への対応、或いは人材確保の難しさ等々、制度の変化に添うように、次々と課題が生じている。

そのことを承知の上で、私達は、地域から発信される福祉ニーズに、目を背けることは出来ない。それがどんな形でそのニーズを果せるか、一人一人の成熟した考え方によつて進められると思つている。

改めて、地域において相互に支え合う、不可分な福祉状況にあることを認識しなければならぬ。



# 理事・監事、評議員が改選されました

今年度は改選の年で、評議員会及び理事会で次の方々が選任されました。法人の大事な運営決定に関わる方々です。これから二年間よろしく願います。

## ◆理事の方々

- 海野 洋 (理事長)(再任)
- 宇留賀一夫 (再任)
- 大内 弘 (再任)
- 黒田 昭一 (再任)
- 黒須 敦子 (再任)
- 宇佐美忠一 (再任)
- 大田原すみ子 (再任)
- 堀越 時雄 (再任)
- 柳沢 俊郎 (再任)

## ◆監事の方々

- 後藤 澄 (再任)
- 川又 紀夫 (再任)

## ◆評議員の方々

- 高橋 正義 (再任)
- 小野 清十 (再任)
- 岡部 明 (再任)
- 鎌倉富士夫 (再任)
- 大内 弘 (再任)
- 海野 洋 (再任)
- 根内 務 (再任)
- 宇佐美忠一 (再任)
- 宇留賀一夫 (再任)
- 黒田 昭一 (再任)
- 新妻 登 (再任)
- 黒須 敦子 (再任)

有限会社ヤマキ寝具  
会長 八巻 英雄



この度思いがけず、いわき福音協会の評議員の役を拝命いたしました。

昭和五十三年に子どもが施設に入所して以来、施設には出来るだけ足を運び、親としてできるだけの協力をさせていただきました。

今後は、親としてだけではなく、法人の運営にも協力させていたいただくことになりました。

福社の制度が大きく変わっておりますので、皆様から多くのことを学び、また私自身も勉強していかなければと思っております。みなさまのご協力をお願い申し上げます。

株式会社マルト人事総務部  
部長 石山 伯夫



皆さん、こんにちは。この度評議員を務めさせていただきますマルト人事総務部の石山です。日頃よりマルトグループをご利用頂きありがとうございます。

当社も障がい者の雇用に本格的に取り組んで十年が過ぎ、現在は二十二人の知的障がい者をはじめ、身体、聴覚、精神の各障がいをもっている方々三十一名がスーパーマーケットを中心に仕事をしています。評議員としてお役に立つことができるかどうかわかりませんが、私が障がい者関係の仕事をするときの目的は、ひとりでも多くの方に一般就労の道を開くことです。

その為に必要なのがネットワークづくり、障がい者を中心に家族、学校、施設、支援センター、官公庁、企業等が協力することだと考えています。その一つの企画として、「いわき市障がい者職親会」で毎月一回交流勉強会を開催しています。皆様ぜひ一度参加してみてください。

今後ともよろしく願います。

社会福祉法人いわき福音協会  
事務局長 藁谷 健一



この度いわき福音協会の評議員の役を拝命し、責任の重さをあらためて感じています。昭和四十九年に福島県はまなす荘で勤務するようになってから早三十数年になります。障害者福祉がどういものなのかわからずこの世界に入り、何とかここまで続けられたのは諸先輩方の教えによるものと深く感謝しています。

平成十二年からは、現理事長の海野先生の元で法人運営を一から教えていただき、現在は、事務局長として日々悩みながらも役割を全うすべく努力しています。

社会福祉制度が大きな変化を続ける中、法人は利用者が地域社会の中で安心して生活することができるよう、きめ細やかなサービスを提供し続けることを求められています。そのためには、法人が安定した経営を続けることが必要不可欠です。私も微力ながらその一端を担うことができます。よろしく願います。

なお、次の評議員の方々が退任されました。長い間ご指導頂きまして誠にありがとうございました。ごさいました。

永井 俊正 様  
平成二十年三月三十一日退任(十五年間)

高萩 勝 様  
平成二十年六月十六日退任(十五年間)

石垣 英武 様  
平成二十年六月十六日退任(十八年間)

新たに選任された評議員の方々をご紹介します。今後の法人発展のためご尽力下さいますようよろしくお願い致します。

藁谷 健一 様  
平成二十年六月十七日就任

藁谷 健一 様  
平成二十年六月十七日就任



# 苦情解決委員会報告

平成12年に発足した苦情解決制度もシステムの整備が進み完成度が高くなるにつれ、形骸化を指摘する声が増えてきたのは何故でしょうか。確かにこのシステムは出される苦情に対しては熱心に取り組みますが、表に出てこない苦情を掘り起こすことには余り積極的でない面があります。また事業所や職員サイドの隠蔽体質的な意識が完全に払拭されたと言い切れないところに

制度の限界や弱点が見えてきます。当法人の委員会でも苦情掘り起こしの一環として、苦情に類する意見要望の取りまとめ、第三者委員が施設を巡回し利用者職員から意見傾聴の機会をつくる等、さまざまな取り組みを行っています。また、コミュニケーション能力の高い人や声の大きい人の意向が反映されがちです。重度の知的障害や精神障害のために判断力や理解力の乏しい利用者への訴えに誰が向き合うのか、意思表示のできない利用者の声なき声に誰が耳を傾けるのかという課題が残ります。

### 平成19年度 苦情受付報告書

(1) 申出人の利用者との関係

| 本人 | 親 | 兄弟 | その他 |        |     |    | 合計 |
|----|---|----|-----|--------|-----|----|----|
|    | 1 |    | 子   | ボランティア | 世話人 | 匿名 | 2  |

(2) 苦情の発生場所

| 施設内                      |     |      |     |     |  | 合計 |
|--------------------------|-----|------|-----|-----|--|----|
| 生活棟                      | 作業棟 | 食堂   | 事務所 | その他 |  | 2  |
| 1                        |     |      |     | 1   |  |    |
| *グループホーム、生活ホームは生活棟と読み替える |     |      |     |     |  |    |
| 施設外                      |     |      |     |     |  | 合計 |
| 職場                       | 実習先 | 通勤路上 | その他 |     |  |    |
|                          |     |      |     |     |  |    |

(3) 苦情相談分類(受付件数)

| ケアの内容 | 嗜好・選択 | 財産管理等 | 制度等要望 | その他 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-----|----|
| 1     |       |       |       | 1   | 2  |

(4) 申出人の要望

| 話しを聞いて | 教えて欲しい | 回答が欲しい | 調査して欲しい | 改めて欲しい | 合計 |
|--------|--------|--------|---------|--------|----|
|        | 1      |        |         | 1      | 2  |

(5) 申出人への確認

| 第三者への報告の要否 |   |    | 第三者の助言・立ち会いの要否 |   |    |
|------------|---|----|----------------|---|----|
| 要          | 否 | 合計 | 要              | 否 | 合計 |
| 2          |   | 2  | 1              | 1 | 2  |

(6) 想定原因

| 説明・情報不足 | 職員の状態 | サービス内容 | サービス量 | 権利侵害 | その他 | 合計 |
|---------|-------|--------|-------|------|-----|----|
| 1       | 1     |        |       |      |     | 2  |

一時的に事業所や職員が不利益を被ることがあっても、何よりも利用者の利益が最優先されなければなりません。職員が利用者の代弁者として役割を認識し積極的に行動する時、苦情解決制度も次のステージに移行しようか。

苦情解決委員会第三者委員の方々も選任(再任)されました。法人の苦情解決において一生懸命取り組んで頂き利用者のためにご尽力頂きました。さらに二年間ご指導お願致します。

- 小野 清十 様 (いわき市社会福祉協議会平地区協議会会長)
- 鴨沢 律子 様 (元いわき明星大学非常勤講師)
- 鎌田真理子 様 (いわき明星大学准教授)
- 馬場 俊栄 様 (財福島県自動車会議所いわき支所業務係長)

# 小島保育園

全国的に食育に関する関心が高まる中、小島保育園でも同様に取り組んでおります。

乳幼児の生活全般を扱う保育所は、「食育」という言葉が使われる以前から、子どもたちの食生活については、保護者と協力の下、取り組んでまいりました。

一時期、調理保育も盛んでエプロン、三角巾をつけた3・4・5歳児が調理器具を使って下準備をしたこともありました。

食中毒が大きく取り上げられると、調理室以外での調理についてもいろいろと制約があり、しばらくは、ご家庭での調理体験を促す程度になりました。

しかし、昨今の「食育」活動により、子どもたちの五感を刺激するということ、目の前で調理する様子を見せる保育をしています。

ホットケーキやワッフルを目の前で焼いてもらうと、いつもは少食の子もおかわりしていただきます。

昨年から、保育研究も食育を課題にし、食物栽培も始めました。

近隣の畑を借りて野菜を育てたり、園内の花壇やプランターで栽培をしています。

全部が思い通り出来上がるわけではない



く、それによって、子どもたちには、自然の不思議を実感し、生産者への感謝の気持ちを育てることができました。

自分たちで育てた野菜(きゅうり・なす・ピーマン・トマトなど)を採りたてで、すぐ調理して食べることによって、

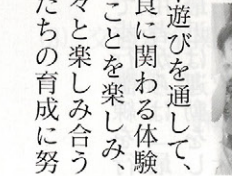
苦手だった子も少しずつ味に慣れ、給食などに出て「食べしてみようかな」という気持ちも育ってきました。

この夏きゅうりの塩もみを自分たちで作って食べました。普段食べている漬物とは一味違い、楽しく食べる事ができました。

「生きる力」の基礎作りの乳幼児期において、その中心となる「食を営む力」の育成はとても重要な保育内容です。

これからも、生活や遊びを通して、自らの意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、大人や仲間などの人々と楽しみ合うことができる子どもたちの育成に努めてまいります。

全部が思い通り出来上がるわけではない





肢体不自由児施設 重症心身障害児施設  
**福島整肢療護園**

『ふれあいたのしい会を開催しました。』



平成二十年七月二十六日(土)に「ふれあいたのしい会」を開催しました。今回は数年ぶりに入所児(者)とそのご家族を対象とした施設全体行事となり、総勢二四四名の参加がありました。

当日朝の大粒の雨に一抹の不安がよぎりましたが、会が始まる頃には小雨となりみんなが待ち望んだふれあいたのしい会は盛大に幕を開けました。

オープニングセレモニーでは職員と子ども達による「光の丘よさこい夢の舞」が披露され、その迫力に一同大興奮。百笑溢喜さんによるマジックショーでは、その腕前に会場みんなの頭の中は「????」

出店タイムでは「たこやき」「チョコバナナ」「かき氷」「ゲーム」「くじ」「駄菓子」の屋台に人だかりができ、会場に笑い声が響き渡りました。またメインステージでは同時進行で入所児と職員によるユニット「K.I.I.t」のコンサートや、職員によるカブトムシ?切り絵ショーに、世界のナベアツの「お兄さん」と新職員の

仲間たちが登場するなど、息つく暇もありませんでした。昼食においては川町在住のラテンパーカッションの叩き屋であり教え屋であるちやぼさんが指導する、郡山のグループHANAによるラテンパーカッションが披露され、見事な演奏に会場はノリノリに♪演奏者・参加者、会場にいるみんなが一つとなつて、楽しく過ごすことができました。

閉会式には療護園が誇る「羞恥心」が登場し、「♪シューチシン・シューチシン♪」と「羞恥心コール」が続く中、会はクライマックスを迎えました。

今回は外部演者による出し物に加え、昨年から花壇整備等の環境整備にご活躍いただいている団体「ひなたぼっこ」や高校生(サマーショーツボランティアを含む)など、多くのボランティアの方にお手伝いいただきました。

利用児(者)・家族・職員・ボランティアが一体となった、まさに「ふれあいたのしい会」となりました。



身体障害者授産施設  
**カナン村**

施設概要と新体系移行に向けて

当施設は、働く能力を持ちながらも雇用につかかない身体障害者を持つ方々が利用する身体障害者授産施設です。利用者のみなさんは施設での訓練や企業からの委託作業を行いながら、自立を目的として生活しております。

また他にも、ショートステイ、日中一時支援、療護施設B型の事業も行っており、障害を持ちながらも地域で生活をしている方々の支援も行っています。

現在は平成二十一年度からの新体系移行に伴い、利用者一人一人の身体状況や、何よりも本人の希望に沿った支援・援助をどのように行っていくか、職員一同が様々な方法を考えております。新体系に移行しても、利用者全員が自分らしい生活を送れるよう努力していきたいと思っております。

利用者の健康増進について

最近テレビで話題になってくるメタボリックシンドローム。各所で話題となっておりますが、カナン村でも例外ではありませんでした。そのため、カナン村の生活の中に新たに歩行訓練の時間を設けて利用者の身体機能の維持、体力増進の支援をすることになりました。

現在は作業終了後、夕方四時半より施設の周りを各利用者の障害や体

調に見合ったペースで歩行訓練を行なっております。利用者からは「最初は辛かったけど、最近は運動をしないと落ち着かない」との声も聞かれるようになり、歩行訓練が生活の一部になってきているようです。



歩行訓練の様子

今後の行事について

野の花ホーム、光の家との合同で毎年行われている「カナン野の花祭」。今年も十月五日(日)に行うことが決定し、職員、利用者共々本番に向け準備を行っております。今年も来て頂いた方々に楽しんでいただけるよう、様々な企画をご用意いたしております。皆様、是非いらして下さい。



# 知的障害者入所更生施設 はまなす荘

六月二十一日(土)、「室内でのレクリエーションを利用者・保護者・職員・ボランティアと一体となつて楽しみ、交流を深め健康増進のための機会を設ける」をテーマに、08ふれあいレクリエーションが実施されました。



08ふれあいレクリエーション

九月六日(土)、第三十二回みはまふくし祭りが、はまなす荘で開催されました。

前日までの雨模様が、皆の願いが通じたのか、当日は久しぶりの好天となりました。

各種アトラクション・模擬店も、見に来て下さった方々、ボランティアアさん、来賓の皆様のご協力により、秋晴れのもと、盛況に行なう事が出来ました。

みはまふくし祭りは、はまなす荘、はまぎく荘、はまゆう通勤寮、古館福祉ホーム共同での祭りとして、利用者、職員ともに地域の皆様と交流出来る大切な行事として、毎年一丸となつて取り組んでいる行事であります。

来年の開催にあたりまして、どうぞ、お気軽に足を運んでいただきますよう、お願い申し上げます。

後半は、十班に分かれて「魚つりゲーム・クロリティー・お手玉引きゲーム」の三種目のアトラクションに参加していただきました。皆さん優勝景品目指して歓声を上げながら楽しく参加している姿が印象深く残りました。



第32回みはま福祉祭

# 知的障害者入所更生施設 はまぎく荘

## グループ旅行

今年度は、三グループに分けて実施しています。七月には早速第一グループが会津方面へ一泊旅行に出かけてきました。総勢十六名。会津の主だった観光地を巡り歴史と文化を大いに学んできました。

会津は盆地の為、気温が高く暑い中での見学は汗をかきながらも皆さん頑張つて歩くことができました。水分補給を充分に行いながらも随分飲んだり食べたりの旅行でした。大吟醸酒の試飲、メロン食べ放題は桃まで追加でサービスしていただきました。

芦ノ牧温泉でのお風呂、食事共に満足のいく内容でした。心も腹も「御馳走さまでした」の一言に尽きる二日間でした。残りの二グループは秋に実施予定です。台風が来ないといいですね。



## 盆踊り

七月二十六日、平四小で「親子ふれあい盆踊り大会」が行なわれました。午後六時から男女利用者が会場にて夏の一刻を楽しんでしま

た。暗くなるにつれて

櫓のちようちんの灯が鮮やかに浮かび上がり夏祭りの雰囲気一段と盛り上がり男子利用者は踊りの輪に加わり自己流で踊りだす姿もみられました。露店での飲み物、食べ物も腹いっぱい食べ、夏の夜の賑やかな時間を過ごすことができました。

## 水泳教室

今年度から男子利用者も毎月二回、第一、第三金曜日に水泳教室に通っています。午前中いっぱい新舞子ハイットのプールで泳いだり歩いたりをして水と親しんでいます。

施設ではどうしても水に触れる機会が少ない為、健康面と娯楽を兼ねて始めましたが利用者の表情からは喜々とした様子を窺うことができます。





# 知的障害者通勤寮・福祉ホーム はまゆう通勤寮・古館福祉ホーム

## 古館福祉ホーム

古館福祉ホームは、今年もふくいと合同で7月26日(日)に報徳苑にて暑気払いを実施しました。みんなバイキングと豪華な賞品に大満足していました。

また、8月30日から一泊で佐渡方面へ旅行に出かける予定で、今から楽しみにしています。

## はまゆう通勤寮

平成20年5月18日(日)に会津若松市で開催された第46回福島県障がい者総合体育大会の陸上競技とソフトボール競技に出場しました。ソフトボール競技は昨年に続きはまなす荘との合同チームでの参加となりました。今回陸上競技に出場した寮生は全員メダルを取る力走を見せ満足そうにメダルを見せてくれました。ソフトボール競技は合同で練習する時間が取れず満足な練習ができません。まの参加となりました。その結果試合には負けてしまいました。試合の中で味方選手がアウトを取ったりヒットを打つと全員で声を掛け合って喜ぶなど、

元気いっぱいプレイしている姿が多く見られました。

はまゆう通勤寮は新体系移行の為今年度で閉寮の予定です。現在在寮している寮生も全員地域移行することになります。8月3日には新たに6名が地域移行をし、在寮人数は13名となりました。寮生自身今まで地域移行に対し意識が甘く、どこか他人事と考えていた部分が多かったようです。実際に地域で生活するとうことになり身の回りの整理整頓から小遣い計算、身支度に至るまでの意識が高くなってきたように見られます。今後も地域移行に向け各関係機関の協力を仰ぎながら支援を行っていきます。



# 身体障害者療護施設 野の花ホーム

## 利用者の快適さの探求

野の花ホームは平成二二年に開所し、早いもので十九年目を迎えた。この間、利用者の高齢化・障がい重度化が進み、介護ニーズも多様化し、これに見合った質の高い介護サービスが求められている。

今年度の野の花ホーム基本方針の一つに、「QOL、AOLの向上を図り気持ちのよい生活を提供すること」を掲げており、その第一歩として、おむつの見直しがあげられた。支援課の職員を中心としたプロジェクトチームを立ち上げ、おむつ業者の方を講師に何度も勉強会を開き、まずは職員の意識を高めることから取り組んだ。

職員は、実際に現在利用者が使用している形態でおむつを着用し、おむつの装着感を体験し、真剣におむつの見直しを身体で感じたようである。そのほかにも布おむつから紙おむつに変更するメリットをいくつか知ることが出来た。

- ・腹部周囲がすつきりし、車いす座り姿勢でも圧迫感がない。
- ・通気性が良いため肌に優しい。
- ・介護時間の短縮。
- ・利用者に合ったおむつを使用し、正しい扱い方で使用することにより、尿漏れを防ぎおむつの使用量を減らし、コスト削減が図れる。

等々が挙げられる。現在、施設経費の中でおむつ代は大きいものとなっ



オムツ装着体験

ている。コストを少しでも下げ、さらに利用者が快適な生活を送ることができるようしていきたい。

今回のおむつの見直しでデメリットも考えられる。使用済みの紙おむつが増え、廃棄コストが高くなることは間違いない。そのコストを下げるために、おむつの使用方法の更なる改善・おむつ外しなどに積極的に取り組んでいきたい。

今後、利用者の方にモニターになって頂き、その利用者一人ひとりに合ったおむつスタイルを見つけていく計画である。

まずは、少しでも利用者が快適な生活が送れるように！



# 生活介護事業所 光の家

## 夏のバスハイク

七月後半より毎年恒例のバスハイクを実施しました。なかなか潮風に当たることがない利用者さんたちに少しでも夏の雰囲気を楽しんでもらおうと企画しています。例年、新舞子ビーチや永崎海岸などに行っていました。去年は趣向を変えて別の場所に出かけていました。今年はどうしようかと考えていたところ海へ行きたいという声がありました。今年こえてきたので原点に戻ると言うことで新舞子ビーチへ決めました。

あらかじめ下見をしたところ海の家の前に海まで続く広場に大量の砂が堆積しており、車いすでは行くことができませんでした。海の家の人も相談し市の管理部署に連絡を取り何とか二日目に撤去され使用することができました。駐車場も海の家と管理事務所の方々の協力で確保することができました。

ビーチでは以前より海岸線が遠くなり海に足をつけることはできなくなりりましたが、潮風にあたりスイカを食べる夏の気分を少しは味わっていただけたかと思えます。天候もそれほど悪くなく現地では雨に当たる前に車に乗ることができました。

秋にもバスハイクが予定されています。利用者さんの意見を聞き喜んで参加できる企画を立てていきたいと思えます。

## オセロ大会

光の家では、利用者さんがオセロや将棋に興じる姿をみるのができます。週一回の方などは毎回の対戦を大変楽しみに来所されています。その中でもオセロは特に人気



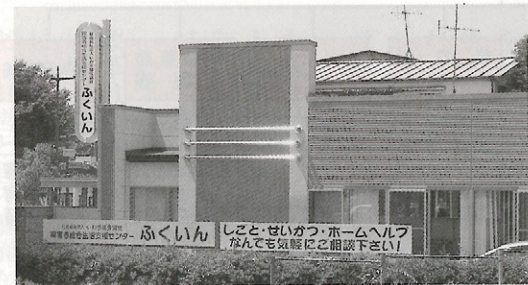
で、自分で駒を動かさない方などは縦、横に番号を振って対戦者や職員においてもらうなど工夫をしています。対戦を重ねる中で大会なんてやつたらおもしろいね、という話が出て、それならば一度曜日ごとに参加者を募りトーナメント方式で各チャンピオンを決めようということになりました。先に三勝で勝ち上がりという方式で優勝者にはささやかながら手作りの賞品を用意しました。実際に募集してみるといままでもあまりオセロをやらなかつた方も参加し、新鮮な対戦カードが実現しました。順次各曜日のチャンピオンが決まってきましたが、なかなか時間が合わず全部終わるまでは時間がかかりそうです。皆さん真剣に勝負を楽しんでいるようです。今後も五目並べや将棋などいろいろな大会を企画していきたいと思えます。

最後に光の家では、囲碁や将棋などの対戦相手や指導などのボランティアを募集しています。囲碁を覚えたい人や対戦をしたい人もいらつしやるのでお手伝いいただけたいと思えます。

# 障害者総合生活支援センターふくいん

平成二十年度がスタートとして間もない六月一日、グループホーム・ケアホーム事業所、相談支援事業所ふくいん、いわき障害者就業・生活支援センターが堂ノ前の事務所に移転、ホームヘルプステーションシャロームが加わり、新たな障害者総合生活支援センター「ふくいん」がスタートしました。改めて各事業所の紹介をします。

ホームヘルプステーションシャローム、移送介護事業部、居宅介護支援事業所シャロームでは、障害者・高齢者の総合生活支援の担い手として、より一層の努力とともに地域に役立てられる事業を目指し、頑張って行きたいと思っております。



相談支援事業は県の指定を受けて、サービス利用計画作成を行う役割といわき市からの委託を受けて実施している事業があります。主な活動内容としては、地域生活をするための福祉サービスの利用方法や組み立て、必要な専門機関の紹介により主体的な生活を送ることが出来る

ようセンター機能を活かし事業を展開しています。

共同生活援助(グループホーム)、共同生活介護(ケアホーム)は知的・身体・精神にかかわらず、障害を持つている人たちが地域のアパートや一戸建てを借りて生活しています。朝・夕と世話人が食事の提供や、健康管理のお手伝いをしています。これから入所施設から地域生活移行する方も多くいると思



いますので、一人一人に合った支援を目指して、楽しい生活が送れるようなお手伝いをしていきたいと思っております。

いわき障害者就業・生活支援センターでは、相談内容は多種多様であり、支援登録者も毎年増加傾向にあります。 「働きたい、地域で生活したい」そんな願いが実現できるよう、関係機関と連携を図りながら、地域の中で安心して生活が出来るようなお手伝いをしています。

それぞれの事業所において支援活動内容に違いはあるものの、「よりよい地域支援を」との気持ちに変わりありません。職員一同、頑張っていききたいと思っております。



福祉サービス事業所  
つばさ(自立訓練、就労移行、就労継続A型・B型)



箸入れ作業

今回は、B型事業の紹介をします。B型事業を利用する方は雇用に結びつかない方や一定年齢に達している方です。B型事業の定員は10名なのですが、この3月に「はまなす荘・はまぎく荘」からの地域移行者8名が利用を開始し、20名の大所帯になっています。今後も大幅な人数増加が予想されています。

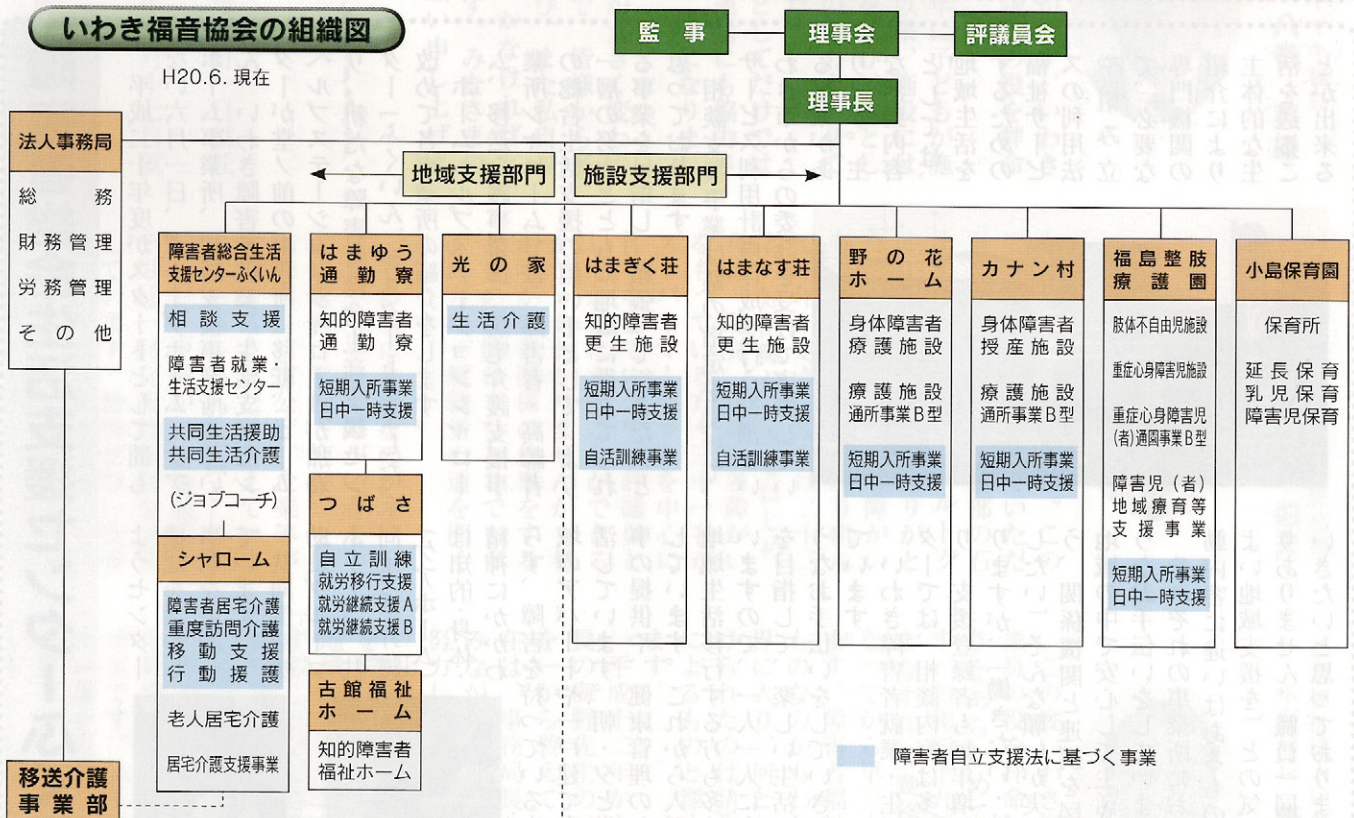


駐車場の草引き

仕事は、個人宅の草引き・植木の剪定・法人施設の環境整備・公園清掃等暑くても寒くても外で行う作業が中心なので体調管理に気を配りやっています。特に夏場には水分補給や日差しからの保護・虫刺され等に気をつけることが多いです。朝、仕事に送り出す前に自分で体調を知り報告をすることができるよう話をしています。職員も仕事を仕上げることで一緒に仕事をする人達の状況を把握しながらなので大変です。今年度の目標は、作業工賃2万円台の確保を目指しています。「きれいになったね」「ありがと。」「の言葉を励みに今後も頑張っていきたいと思っています。」

いわき福音協会の組織図

H20.6.現在



この夏は、ゲリラ豪雨と命名された雨が各地で大暴れして生活を脅かしました。これも地球温暖化の流れでしょうか。世の中もいろんな面で歯車が狂ってきていると感じます。福祉の世界もそのようにならないように願いたいものです。(M)



## 平成19年度(2007年) 事業報告及び 平成20年度 前期計画

### 平成19年度 事業報告

#### 1. 平成19年度の標語

『すべてのわざには時がある』

－伝道の書 3章 1節－

#### 2. 事業の開始及び廃止

- (1) 廃止となった事業 平成19年9月30日

相談支援事業所 光の家

\*相談事業については、相談支援事業所ふくいんに統合された。

- (2) 事業所の開設

イ. 事業の種類：居宅介護支援事業所

事業所名：シャローム

住 所：いわき市平上平窪字羽黒 40-44

開 所 日：平成19年11月1日

ロ. 事業の種類：共同生活援助(介護)事業所

事業所名：好間ホーム

住 所：いわき市好間町下好間字壺町坪 45-2

メゾンドプリュミエール 101, 102, 103

開 所 日：平成20年3月1日

#### 3. その他の事業

- (1) 視覚障がい者向けIT講習会  
いわき市の委託を受け実施
- (2) ジョブコーチ(職場適応援助者)による支援事業  
平成14年10月21日から継続実施
- (3) 福島県障がい者ホームヘルパー等養成支援事業  
6名の方が研修を受講し、全員ヘルパー2級の資格を取得した。

#### 4. 研修会の実施

- (1) 新規採用職員研修会(2日間)  
講師：理事長・理事・施設長等
- (2) 「豊かな感性と接遇」  
講師：アカデミーPAL選任講師  
後藤一郎氏
- (3) 交通安全関係研修会  
講師：いわき中央警察署 伊藤 優氏  
(株)城戸P.F.保険代表取締役  
城戸裕之氏

### 平成20年度 前期計画

#### 1. 事業所の移転

- (1) 事業所名：障害者総合生活支援センターふくいん及びホームヘルプステーションシャローム
- (2) 事業内容：  
①グループホームバックアップ事業  
②相談支援事業  
③障害者就業・生活支援センター  
④居宅介護等事業(障害児者・老人)  
⑤居宅介護支援事業
- (3) 移転の時期：平成20年6月1日
- (4) 住 所：いわき市平字堂ノ前2

#### 2. 新規事業所の開始

- (1) 事業所名：障害福祉サービス事業所「かがやき」
- (2) 事業内容：就労継続支援事業B型
- (3) 利用定員：40名
- (4) 住 所：いわき市好間町下好間字大館 173-1
- (5) 開始予定時期：平成20年12月1日

#### 3. 施設入所者の地域生活移行の推進

はまゆう通動寮、はまなす荘から約30名の利用者の地域生活移行を実施するため、夜間支援としてのグループホーム、日中活動支援としての就労支援等のマネジメントを行い、実行に移す。



平成19年度社会福祉法人いわき福音協会財務報告

○貸借対照表【一般会計】

| 科目   | 合計額       | 本部会計    | 借       |         |         |         |         |         |         |         |         |       |           |           |           |         |
|------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|---------|
|      |           |         | 療護園(肢体) | 療護園(重心) | 野の花ホーム  | はまなす荘   | はまぎく荘   | はまぎく運動寮 | はまゆう運動寮 | 古館福祉ホーム | グループホーム | 小島保育園 | シャローム(支援) | シャローム(介護) | 光の家(生活介護) | つばさ(自立) |
| 流動資産 | 371,217   | 34,538  | 59,642  | 28,967  | 51,017  | 84,493  | 36,392  | 15,327  | 3,823   | 19,966  | 13,388  | 5,144 | 333       | 12,753    | 4,542     | 862     |
| 固定資産 | 2,692,782 | 182,462 | 727,431 | 493,382 | 443,884 | 132,481 | 256,877 | 96,555  | 56,273  | 10,646  | 107,255 | 4,589 | 263       | 178,559   | 1,080     | 1,045   |
| 資産合計 | 3,063,999 | 217,000 | 787,073 | 522,349 | 494,901 | 216,974 | 293,269 | 111,882 | 60,096  | 30,612  | 120,643 | 9,733 | 596       | 191,342   | 5,622     | 1,907   |

(単位：千円)

貸借対照表【就労支援会計】

| 科目          | 合計額       | 本部会計    | 借       |         |         |         |         |         |          |         |         |           |           |           |         |          |
|-------------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|----------|
|             |           |         | 療護園(肢体) | 療護園(重心) | 野の花ホーム  | はまなす荘   | はまぎく荘   | はまゆう運動寮 | 古館福祉ホーム  | グループホーム | 小島保育園   | シャローム(支援) | シャローム(介護) | 光の家(生活介護) | つばさ(自立) | ふくいん(相談) |
| 流動負債        | 125,682   | 19,757  | 25,961  | 14,861  | 8,639   | 16,162  | 5,655   | 1,427   | 875      | 14,185  | 2,530   | 4,143     | 272       | 10,228    | 584     | 403      |
| 固定負債        | 229,315   | 5,378   | 51,147  | 50,193  | 27,416  | 25,309  | 18,676  | 5,500   | 3,150    | 6,104   | 14,630  | 1,469     | 262       | 19,179    | 94      | 808      |
| 基金          | 883,085   | 78,432  | 87,059  | 166,438 | 138,810 | 32,773  | 146,718 | 81,819  | 56,854   | 2,530   | 57,785  | 0         | 0         | 33,251    | 616     | 0        |
| 国庫補助金等特別積立金 | 676,784   | 211     | 167,412 | 65,376  | 197,339 | 2,543   | 71,685  | 18,629  | 16,359   | 0       | 15,834  | 0         | 0         | 121,396   | 0       | 0        |
| その他の積立金     | 820,615   | 97,663  | 247,850 | 226,300 | 92,991  | 77,219  | 29,318  | 9,103   | 200      | 850     | 39,121  | 0         | 0         | 0         | 0       | 0        |
| 次期繰越活動収支差額  | 328,518   | 15,558  | 207,643 | △ 820   | 29,706  | 62,969  | 21,217  | △ 4,595 | △ 17,342 | 6,943   | △ 9,257 | 4,121     | 61        | 7,288     | 4,329   | 697      |
| 負債・純資産合計    | 3,063,999 | 216,999 | 787,072 | 522,348 | 494,901 | 216,975 | 293,269 | 111,883 | 60,096   | 30,612  | 120,643 | 9,733     | 595       | 191,342   | 5,623   | 1,908    |

○貸借対照表【就労支援会計】

(単位：千円)

○貸借対照表【公益事業会計】

(単位：千円)

○貸借対照表【収益事業会計】

(単位：千円)

| 科目   | 合計額     | 借       |         |        |        |
|------|---------|---------|---------|--------|--------|
|      |         | カナン村    | つばさ(移行) | つばさ(A) | つばさ(B) |
| 流動資産 | 38,439  | 21,033  | 5,383   | 9,331  | 2,692  |
| 固定資産 | 216,290 | 203,605 | 1,473   | 10,755 | 457    |
| 資産合計 | 254,729 | 224,638 | 6,856   | 20,086 | 3,149  |

| 科目   | 合計額   | 借      |         |     |
|------|-------|--------|---------|-----|
|      |       | 就業生活支援 | 居宅シャローム | その他 |
| 流動資産 | 1,602 | 1,439  | 163     | 0   |
| 固定資産 | 2,456 | 1,446  | 1,010   | 0   |
| 資産合計 | 4,058 | 2,885  | 1,173   | 0   |

| 科目   | 合計額   | 借     |       |
|------|-------|-------|-------|
|      |       | 金額    | 金額    |
| 流動負債 | 634   | 517   | 117   |
| 固定負債 | 2,456 | 1,446 | 1,010 |
| 負債合計 | 4,058 | 2,885 | 1,173 |

| 科目          | 合計額     | 貸       |         |        |        |
|-------------|---------|---------|---------|--------|--------|
|             |         | カナン村    | つばさ(移行) | つばさ(A) | つばさ(B) |
| 流動負債        | 14,010  | 5,062   | 966     | 7,084  | 898    |
| 固定負債        | 23,124  | 19,943  | 1,371   | 1,742  | 68     |
| 基金          | 63,110  | 63,110  | 0       | 0      | 0      |
| 国庫補助金等特別積立金 | 100,142 | 95,799  | 0       | 4,343  | 0      |
| その他の積立金     | 43,731  | 43,731  | 0       | 0      | 0      |
| 次期繰越活動収支差額  | 10,612  | △ 3,007 | 4,519   | 6,916  | 2,184  |
| 負債・純資産合計    | 254,729 | 224,638 | 6,856   | 20,085 | 3,150  |

| 科目   | 合計額   | 貸      |         |     |
|------|-------|--------|---------|-----|
|      |       | 就業生活支援 | 居宅シャローム | その他 |
| 流動負債 | 634   | 517    | 117     | 0   |
| 固定負債 | 2,456 | 1,446  | 1,010   | 0   |
| 負債合計 | 4,058 | 2,885  | 1,173   | 0   |

| 科目   | 合計額   | 貸     |       |
|------|-------|-------|-------|
|      |       | 金額    | 金額    |
| 流動負債 | 634   | 517   | 117   |
| 固定負債 | 2,456 | 1,446 | 1,010 |
| 負債合計 | 4,058 | 2,885 | 1,173 |



○事業活動収支内訳表【一般会計】

| 科 目                                 | 合 計       | 本部会計     | 療養園 (肢体) | 療養園 (重心) | 野の花 ホーム | はまなす 荘   | はまぎく 荘  | はまぎく 運動寮 | 古館福祉 ホーム | グループ ホーム | 小島 保育園  | シャローム (支援) | シャローム (介護) | 光の家 (生活介護) | 光の家 (相談) | つばさ (自立) | ふくいん (相談) |
|-------------------------------------|-----------|----------|----------|----------|---------|----------|---------|----------|----------|----------|---------|------------|------------|------------|----------|----------|-----------|
| 事業活動収入計(1)                          | 2,139,284 | 9,717    | 517,446  | 458,387  | 261,793 | 316,390  | 185,277 | 41,952   | 9,185    | 108,000  | 112,992 | 29,413     | 724        | 64,439     | 0        | 12,028   | 11,541    |
| 事業活動支出計(2)                          | 2,049,427 | 39,383   | 481,488  | 426,746  | 240,016 | 282,466  | 178,778 | 42,771   | 9,427    | 104,933  | 113,221 | 35,429     | 3,766      | 65,934     | 3,850    | 10,051   | 11,168    |
| 事業活動収支差額(3) = (1) - (2)             | 89,857    | △ 29,666 | 35,958   | 31,641   | 21,777  | 33,924   | 6,499   | △ 819    | △ 242    | 3,067    | △ 229   | △ 6,016    | △ 3,042    | △ 1,495    | △ 3,850  | 1,977    | 373       |
| 事業活動外収入計(4)                         | 96,444    | 72,923   | 3,021    | 827      | 1,919   | 476      | 73      | 28       | 202      | 13       | 58      | 5,403      | 3,080      | 3,967      | 3,781    | 3        | 670       |
| 事業活動外支出計(5)                         | 100,148   | 29,676   | 27,290   | 14,000   | 8,375   | 10,735   | 3,031   | 353      | 193      | 3,200    | 2,049   | 47         | 0          | 443        | 0        | 0        | 756       |
| 事業活動外収支差額(6) = (4) - (5)            | △ 3,704   | 43,247   | △ 24,269 | △ 13,173 | △ 6,456 | △ 10,259 | △ 2,958 | △ 325    | 9        | △ 3,187  | △ 1,991 | 5,356      | 3,080      | 3,524      | 3,781    | 3        | △ 86      |
| 経常経費収支差額(7) = (3) + (6)             | 86,153    | 13,581   | 11,689   | 18,468   | 15,321  | 23,665   | 3,541   | △ 1,144  | △ 233    | △ 120    | △ 2,220 | △ 660      | 38         | 2,029      | △ 69     | 1,980    | 287       |
| 特別収入計(8)                            | 1,445     | 179      | 0        | 284      | 982     | 0        | 0       | 0        | 0        | 0        | 0       | 0          | 0          | 0          | 0        | 0        | 0         |
| 特別支出計(9)                            | 815       | 0        | 431      | 55       | 46      | 0        | 116     | 130      | 15       | 0        | 22      | 0          | 0          | 0          | 0        | 0        | 0         |
| 特別収支差額(10) = (8) - (9)              | 630       | 179      | △ 431    | 229      | 936     | 0        | △ 116   | △ 130    | △ 15     | 0        | △ 22    | 0          | 0          | 0          | 0        | 0        | 0         |
| 当期活動収支差額(11) = (7) + (10)           | 86,783    | 13,760   | 11,258   | 18,697   | 16,257  | 23,665   | 3,425   | △ 1,274  | △ 248    | △ 120    | △ 2,242 | △ 660      | 38         | 2,029      | △ 69     | 1,980    | 287       |
| 前期繰越活動収支差額(12)                      | 329,175   | 1,798    | 216,885  | 3,983    | 28,449  | 61,304   | 24,962  | △ 4,401  | △ 17,094 | 7,063    | △ 6,665 | 4,781      | 23         | 5,259      | 69       | 2,349    | 410       |
| 当期末繰越活動収支差額(13) = (11) + (12)       | 415,958   | 15,558   | 228,143  | 22,680   | 44,706  | 84,969   | 28,387  | △ 5,675  | △ 17,342 | 6,943    | △ 8,907 | 4,121      | 61         | 7,288      | 0        | 4,329    | 697       |
| その他の積立金取崩額(14)                      | 1,080     | 0        | 0        | 0        | 0       | 0        | 0       | 1,080    | 0        | 0        | 0       | 0          | 0          | 0          | 0        | 0        | 0         |
| その他の積立金積立額(15)                      | 88,520    | 0        | 20,500   | 23,500   | 15,000  | 22,000   | 7,170   | 0        | 0        | 0        | 350     | 0          | 0          | 0          | 0        | 0        | 0         |
| 次期繰越活動収支差額(16) = (13) + (14) - (15) | 328,518   | 15,558   | 207,643  | △ 820    | 29,706  | 62,969   | 21,217  | △ 4,595  | △ 17,342 | 6,943    | △ 9,257 | 4,121      | 61         | 7,288      | 0        | 4,329    | 697       |

(単位：千円)

○資金収支内訳表【一般会計】

| 科 目                            | 合 計       | 本部会計     | 療養園 (肢体) | 療養園 (重心) | 野の花 ホーム  | はまなす 荘   | はまぎく 荘  | はまぎく 運動寮 | 古館福祉 ホーム | グループ ホーム | 小島 保育園  | シャローム (支援) | シャローム (介護) | 光の家 (生活介護) | 光の家 (相談) | つばさ (自立) | ふくいん (相談) |
|--------------------------------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|---------|------------|------------|------------|----------|----------|-----------|
| 経常収入計(1)                       | 2,191,014 | 82,640   | 509,370  | 455,745  | 256,674  | 313,276  | 178,498 | 40,005   | 8,421    | 108,012  | 109,222 | 34,656     | 3,804      | 62,669     | 3,781    | 12,030   | 12,211    |
| 経常支出計(2)                       | 2,041,304 | 64,561   | 480,069  | 426,108  | 233,377  | 283,950  | 168,631 | 38,576   | 7,018    | 106,219  | 109,561 | 34,173     | 3,710      | 60,236     | 3,793    | 9,591    | 11,731    |
| 経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)      | 149,710   | 18,079   | 29,301   | 29,637   | 23,297   | 29,326   | 9,867   | 1,429    | 1,403    | 1,793    | △ 339   | 483        | 94         | 2,433      | △ 12     | 2,439    | 480       |
| 施設整備等収入計(4)                    | 1,443     | 178      | 0        | 283      | 982      | 0        | 0       | 0        | 0        | 0        | 0       | 0          | 0          | 0          | 0        | 0        | 0         |
| 施設整備等支出計(5)                    | 29,830    | 15,047   | 3,664    | 3,564    | 4,732    | 1,884    | 0       | 105      | 197      | 0        | 399     | 0          | 0          | 238        | 0        | 0        | 0         |
| 施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)     | △ 28,387  | △ 14,869 | △ 3,664  | △ 3,281  | △ 3,750  | △ 1,884  | 0       | △ 105    | △ 197    | 0        | △ 399   | 0          | 0          | △ 238      | 0        | 0        | 0         |
| 財務収入計(7)                       | 14,231    | 0        | 1,252    | 2,114    | 806      | 2,608    | 2,085   | 1,080    | 0        | 0        | 2,497   | 125        | 0          | 1,664      | 0        | 0        | 0         |
| 財務支出計(8)                       | 112,459   | 339      | 25,865   | 27,779   | 19,080   | 24,564   | 8,821   | 333      | 1,050    | 550      | 1,568   | 217        | 55         | 2,005      | 56       | 49       | 128       |
| 財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)      | △ 98,228  | △ 339    | △ 24,613 | △ 25,665 | △ 18,274 | △ 21,956 | △ 6,736 | 747      | △ 1,050  | △ 550    | 929     | △ 92       | △ 55       | △ 341      | △ 56     | △ 49     | △ 128     |
| 当期資金収支差額(10) = (3) + (6) + (9) | 23,095    | 2,871    | 1,024    | 691      | 1,273    | 5,486    | 3,131   | 2,071    | 156      | 1,243    | 191     | 391        | 39         | 1,854      | △ 68     | 2,390    | 352       |
| 前期末支払資金残高(11)                  | 222,440   | 11,910   | 32,657   | 13,415   | 41,105   | 62,845   | 27,606  | 11,829   | 2,792    | 4,538    | 10,667  | 610        | 22         | 701        | 68       | 1,568    | 107       |
| 当期末支払資金残高(10) + (11)           | 245,535   | 14,781   | 33,681   | 14,106   | 42,378   | 68,331   | 30,737  | 13,900   | 2,948    | 5,781    | 10,858  | 1,001      | 61         | 2,555      | 0        | 3,958    | 459       |

(単位：千円)



○事業活動収支計算書【就労支援会計】

(単位：千円)

| 科 目                                 | 合 計     | カナン村    | つばさ<br>(移行) | つばさ<br>(A) | つばさ<br>(B) |
|-------------------------------------|---------|---------|-------------|------------|------------|
| 授産事業活動収入計(1)                        | 58,776  | 3,432   | 3,570       | 49,175     | 2,599      |
| 授産事業活動支出計(2)                        | 61,293  | 3,486   | 3,421       | 51,762     | 2,624      |
| 授産事業活動収支差額(3) = (1) - (2)           | △ 2,517 | △ 54    | 149         | △ 2,587    | △ 25       |
| 福祉事業活動収入計(4)                        | 172,808 | 130,956 | 19,357      | 12,892     | 9,603      |
| 福祉事業活動支出計(5)                        | 171,754 | 134,760 | 13,804      | 14,365     | 8,825      |
| 福祉事業活動収支差額(6) = (4) - (5)           | 1,054   | △ 3,804 | 5,553       | △ 1,473    | 778        |
| 事業活動外収入計(7)                         | 5,070   | 126     | 3           | 4,689      | 252        |
| 事業活動外支出計(8)                         | 2,400   | 0       | 2,400       | 0          | 0          |
| 事業活動外収支差額(9) = (7) - (8)            | 2,670   | 126     | △ 2,397     | 4,689      | 252        |
| 経常収支差額(10) = (3) + (6) + (9)        | 1,207   | △ 3,732 | 3,305       | 629        | 1,005      |
| 特別収入計(11)                           | 1,550   | 0       | 0           | 0          | 0          |
| 特別支出計(12)                           | 94      | 94      | 0           | 0          | 0          |
| 特別収支差額(13) = (11) - (12)            | 1,456   | 1,456   | 0           | 0          | 0          |
| 当期活動収支差額(14) = (10) + (13)          | 2,663   | △ 2,276 | 3,305       | 629        | 1,005      |
| 前期繰越活動収支差額(15)                      | 6,385   | △ 2,295 | 1,214       | 6,287      | 1,179      |
| 当期末繰越活動収支差額(16) = (14) + (15)       | 9,048   | △ 4,571 | 4,519       | 6,916      | 2,184      |
| その他の積立金取崩収入(17)                     | 1,564   | 0       | 0           | 0          | 0          |
| その他の積立金積立額(18)                      | 0       | 0       | 0           | 0          | 0          |
| 次期繰越活動収支差額(19) = (16) + (17) - (18) | 10,612  | △ 3,007 | 4,519       | 6,916      | 2,184      |

○事業活動収支計算書【公益事業会計】

(単位：千円)

| 科 目                           | 合 計     | 就業生活<br>支援 | 居宅<br>リフォーム |
|-------------------------------|---------|------------|-------------|
| 事業活動収入計(1)                    | 15,048  | 14,887     | 161         |
| 事業活動支出計(2)                    | 19,324  | 16,769     | 2,555       |
| 事業活動収支差額(3) = (1) - (2)       | △ 4,276 | △ 1,882    | △ 2,394     |
| 事業活動外収入計(4)                   | 4,743   | 2,303      | 2,440       |
| 事業活動外支出計(5)                   | 0       | 0          | 0           |
| 事業活動外収支差額(6) = (4) - (5)      | 4,743   | 2,303      | 2,440       |
| 経常経費収支差額(7) = (3) + (6)       | 467     | 421        | 46          |
| 特別収入計(8)                      | 0       | 0          | 0           |
| 特別支出計(9)                      | 0       | 0          | 0           |
| 特別収支差額(10) = (8) - (9)        | 0       | 0          | 0           |
| 当期活動収支差額(11) = (7) + (10)     | 467     | 421        | 46          |
| 前期繰越活動収支差額(12)                | 503     | 503        | 0           |
| 当期末繰越活動収支差額(13) = (11) + (12) | 970     | 924        | 46          |
| 次期繰越活動収支差額(14)                | 969     | 923        | 46          |

○事業活動収支計算書【収益事業会計】

(単位：千円)

| 科 目                           | 金 額     |
|-------------------------------|---------|
| 事業活動収入計(1)                    | 3,567   |
| 事業活動支出計(2)                    | 1,988   |
| 事業活動収支差額(3) = (1) - (2)       | 1,579   |
| 事業活動外収入計(4)                   | 2       |
| 事業活動外支出計(5)                   | 1,680   |
| 事業活動外収支差額(6) = (4) - (5)      | △ 1,678 |
| 経常経費収支差額(7) = (3) + (6)       | △ 99    |
| 特別収入計(8)                      | 0       |
| 特別支出計(9)                      | 0       |
| 特別収支差額(10) = (8) - (9)        | 0       |
| 当期活動収支差額(11) = (7) + (10)     | △ 99    |
| 前期繰越活動収支差額(12)                | 154     |
| 当期末繰越活動収支差額(13) = (11) + (12) | 55      |
| 次期繰越活動収支差額(14)                | 55      |

○資金収支計算書【就労支援会計】

(単位：千円)

| 科 目                               | 金 額     | カナン村    | つばさ<br>(移行) | つばさ<br>(A) | つばさ<br>(B) |
|-----------------------------------|---------|---------|-------------|------------|------------|
| 授産事業収入計(1)                        | 58,776  | 3,432   | 3,570       | 49,175     | 2,599      |
| 授産事業支出計(2)                        | 61,293  | 3,486   | 3,421       | 51,762     | 2,624      |
| 授産事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)       | △ 2,517 | △ 54    | 149         | △ 2,587    | △ 25       |
| 福祉事業収入計(4)                        | 172,665 | 127,183 | 19,360      | 16,268     | 9,854      |
| 福祉事業支出計(5)                        | 162,931 | 126,006 | 16,097      | 12,061     | 8,767      |
| 福祉事業活動資金収支差額(6) = (4) - (5)       | 9,734   | 1,177   | 3,263       | 4,207      | 1,087      |
| 施設整備等収入計(7)                       | 1,550   | 1,550   | 0           | 0          | 0          |
| 施設整備等支出計(8)                       | 3,324   | 0       | 129         | 0          | 399        |
| 施設整備等資金収支差額(9) = (7) - (8)        | △ 1,774 | △ 1,246 | △ 129       | 0          | △ 399      |
| 財務収入計(10)                         | 1,871   | 1,871   | 0           | 0          | 0          |
| 財務支出計(11)                         | 1,577   | 1,354   | 80          | 95         | 48         |
| 財務活動資金収支差額(12) = (10) - (11)      | 294     | 517     | △ 80        | △ 95       | △ 48       |
| 当期資金収支差額合計(13) = (3) + (6) + (12) | 5,737   | 394     | 3,203       | 1,525      | 615        |
| 前期末支払資金残高(14)                     | 18,692  | 15,577  | 1,214       | 722        | 1,179      |
| 当期末支払資金残高(15) = (13) + (14)       | 24,429  | 15,971  | 4,417       | 2,247      | 1,794      |

○資金収支計算書【公益事業会計】

(単位：千円)

| 科 目                              | 合 計    | 就業生活<br>支援 | 居宅<br>リフォーム |
|----------------------------------|--------|------------|-------------|
| 経常収入計(1)                         | 19,353 | 16,752     | 2,601       |
| 経常支出計(2)                         | 19,083 | 16,559     | 2,524       |
| 経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)        | 270    | 193        | 77          |
| 施設整備等収入計(4)                      | 0      | 0          | 0           |
| 施設整備等支出計(5)                      | 0      | 0          | 0           |
| 施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)       | 0      | 0          | 0           |
| 財務収入計(7)                         | 437    | 437        | 0           |
| 財務支出計(8)                         | 241    | 210        | 31          |
| 財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)        | 196    | 227        | △ 31        |
| 当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9) | 466    | 420        | 46          |
| 前期末支払資金残高(11)                    | 502    | 502        | 0           |
| 当期末支払資金残高(10) + (11)             | 968    | 922        | 46          |

○資金収支計算書【収益事業会計】

(単位：千円)

| 科 目                              | 金 額   |
|----------------------------------|-------|
| 経常収入計(1)                         | 3,569 |
| 経常支出計(2)                         | 3,668 |
| 経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)        | △ 99  |
| 施設整備等収入計(4)                      | 0     |
| 施設整備等支出計(5)                      | 0     |
| 施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)       | 0     |
| 財務収入計(7)                         | 0     |
| 財務支出計(8)                         | 0     |
| 財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)        | 0     |
| 当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9) | △ 99  |
| 前期末支払資金残高(11)                    | 154   |
| 当期末支払資金残高(10) + (11)             | 55    |